



# NEWS

VOL.  
155

2011・7月発行

## 第47回体育祭

— テーマ —  
～全戦全笑～

平成23年5月21日(土)

天候が心配されていましたが、時間が経つにつれて空模様も次第に好転し、体育祭は成功に終わりました。

今年度から4年生が新しい発表種目である「縄跳び」に取り組みました。4年生230人による「縄跳び」は、高校Ⅱ年生の発表種目「Rope Skipping」の前段階として、縄跳びの可能性を引き出せるよう多くの技に挑戦するものでした。難易度の高い技や多くの人が今まで目にすることがないであろう技を披露しました。特に最後の生き残り2回旋では、多くの生徒たちが50回近く跳び続け、大きな拍手に包まれました。

また、紅白対抗という流れがようやく浸透し始め、紅白応援団長を中心に6学年の縦の繋がりも増しました。紅白種目に対する応援にも熱が入るようになり、例年以上に白熱した勝負となりました。今年は白組が勝って通算白組の3勝2敗となりました。

毎年新しい挑戦と追求を繰り返してきた体育祭。来年もまた「なぎさ」らしさを求めて、進化していくことでしょう。



紅組団長 松田 優理(Ⅲ-1)

初めて応援団に入ったのは中学2年生の時でした。その時の先輩方のリーダーシップやみんなを楽しませようとする姿にとっても心をひかれました。自分が応援団長になった時、今までのような素晴らしい体育祭ができるか、とても不安でした。でもいざ応援団の練習が始まると、後輩たちの楽しそうな姿や、大変ながらも一生懸命ついて来てくれる姿がとても嬉しく、紅組団長をやって良かったと思いました。疲れている時や落ち込んでいる時は応援団執行部、先生、クラスや学年のみんなにとっても勇気づけられました。最後の体育祭でこれほどの達成感を感じることができたのは、みんなのおかげだと思います。ありがとうございました。



白組団長 故選 有矢(Ⅲ-3)

僕は本当にたくさんの人に支えられているんだなと思いました。最初は楽しみしかありませんでしたが、目を重ねるごとに疲れや不安がたまっていき、つらい時もありました。そんな僕に、「応援団がんばれ!」と声をかけてくれる友達や先生方の存在がとても励みになり、そのおかげで最後まで団長として楽しくやりきることができました。そんな中でもやはり一番の僕の支えとなってくれたのは、応援団のみんなです。こんな頼りない白組団長に最後までしっかりついて来てくれて、本当にありがとう。僕の学校生活での一番の思い出となりました。



### CONTENTS

●第47回体育祭	1
●芸術鑑賞	2
●2年 ニュージーランド交換留学	3
●1年 新入生オリエンテーション	4
●遠足	4
●この夏、ホンモノ体験を!	5
●夏読書のすすめ	5
●新教育課程が決定しました	6
●新高校生徒会役員	6
●TOPICS	6
●CLUB NEWS	6



7月1日(金) 広島 ALSOK ホールにて、音楽座ミュージカル「リトルプリンス2011」を鑑賞しました。原作は、サン・テグジュペリの「星の王子さま」。複雑に絡み合った現代社会を生きていく上で大切な「命の尊さ」、「夢を抱き、夢を追うことのすばらしさ」「本当に大切なことはなにか」を強く訴えかける作品に、多くの生徒が感動していました。また、音楽座のテーマである“いかに生きるか”という考え方が作品とマッチして、迫力あるステージでした。主役の王子役を演じた高野菜々さんが広島出身の若手女優ということもあり、カーテンコールでは、夢をもって前向きに生きるすばらしさを高野さんから話していただきました。終演後のロビーではキャストの方たちとふれ合うことができ、エネルギーを直接もらいました。

ちなみに、公演中に胸の痛みを感じていた高野さんは、終了後すぐに病院へ行き疲労骨折と診断されました。それでも痛み止めを打って、昼の公演、2日の公演を演じきる姿にプロ魂を感じました。

私が特に心に残ったのは、「ただ10万分の1の人間でも、友達になれば特別な1人の人間になる」という所です。確かにそうだと感じて、思わずはっとしました。自分の身の回りにいる人たちは、私にとって「特別」な人たちなのだから、もっと大切にしていこうと思いました。 3年2組 峠崎 仁美

人は自分以外の誰かに会う事によって大切なものに気付いたり、思い出したりするのだなと思いました。飛行士は王子に会えなければ子どもの心を忘れた偏屈な大人になっていたかもしれないし、花も王子に出会えなければ優しい部分も孤独によって消されてしまっただろうと思ったからです。 4年2組 大橋 由佳

原作を何度か読んでいたので、ミュージカルは一層面白く感じられた。たしかに、数字や所有することや支配することにばかりこだわって、私たちは物事の側面しか見ていないかもしれない。考えようによって、私たちは幸せにも不幸にもなると思った。 Ⅲ年3組 大竹 真理子



「目で見るのではなく心で感じる」、「何万というキツネの中でもあなたは今特別なキツネになった」というセリフがずっと心に残っています。具体的に考えると、人の心情というのは目で見える時もあれば見えない時もある。そういう feeling を持てる人間になろうと思いました。そして将来、「何百万という大人の中の特別な一人」といわれる人間になろうという目標ができました。 Ⅱ年5組 川本 歩

ニュージーランドのパサデナ中学校より16名の交換留學生が来校しました。初日の5月7日には、ホストファミリーの方にも参加して頂き対面会を催し、パサデナ生との初顔合わせをしました。翌週の月曜日には、2年のパサデナ委員を中心に歓迎会を行い、多くの生徒がそれぞれの特技を生かしたパフォーマンスを披露しました。そして、本校の生徒はパサデナ生と一緒に受ける授業で、日頃習っている英語を使い、ジェスチャーを交えながらコミュニケーションを取っていました。また、自分たちで企画した自主交流会では、日本の遊びを一緒にするなどしてパサデナ生との親睦を深めました。さらに、パサデナ生は華道や茶道を通じて日本文化を学び、高校生のガイドによる宮島や平和公園の見学も行いました。週末にはそれぞれのホストファミリーと共にいろいろな所へ出かけて日本を満喫したようです。

7月には本校の生徒16名がニュージーランドに留学します。留學生たちは、再会できることの喜びと期待に胸をふくらませ、その日を待ち望んでいます。



自習交流会で剣玉に挑戦

私はこの交換留学で“もう一人の家族”が増えました。初めて留學生と会ったときは、何を話しているのかわからず、とまどったのを覚えています。それから一日一日を共に過ごす度に、お互いのことが少しずつ分かるようになり、最後には一緒にふざけて笑っていたり…と、とても貴重な時間を過ごすことができたなと思っています。

今回“留學生を受け入れる側”として勉強になったことは二つあります。一つ目は“しっかり目を見て話し、聞く”ということです。私は英語があまりできません。でも相手が何を言おうとしているのか、何を伝えたいのか、というのをしっかり聞き、自分なりに話さなければなりません。その時に必要なのが“目を見る”“しっかり聞く、話す”ということなのではないかと思います。初めは何を言っているのか分からなくても、目を見てしっかり聞いているとだんだん分かるようになってきました。このことは、これから先も必要になると思うのでさらに磨きをかけていきたいと思っています。

二つ目は“協力”です。留學生を受け入れる前から家族で準備をして、留學生が来てからも協力して過ごしました。家族で一つになったからこそ、しっかり留學生にも楽しんでもらえたのかなと思っています。

夏には“受け入れてもらう側”になります。自分に何ができるのかをしっかりと考えて行動していきたいと思っています。NZでも、いい思い出がつかれるようにしたいです。 2年1組 瀬戸 愛永

私はNZ交換留學生の受け入れをして、たくさんのことを学びました。その一つが友情です。ある日、彼女が私の傘を壊してしまってもすぐに謝ってくれないということがありました。しかし、次の日の朝、私の所に来てちゃんと謝ってくれて、ハグしてくれました。私は、そんな彼女の行為に感心しました。それだけで、友達になれた気がしました。

また、私が学校へ行ったら、パサデナ生みんなが「Hi! Yurino」「Yurino! Come here!」など、声をかけてくれるのが嬉しくて、たまらなかったです。

今は、彼女たちがいなくなって、いつも通りの生活に戻ってしまい、すごくさみしいです。新幹線で泣いていた彼女たちの姿を見たら、胸がとても痛みました。

私は、彼女と約束しました。「必ず、あなたのところへ行く」と。彼女も「Yes!!」と答えてくれました。私は、もう今すぐNZに飛んで行きたいです。こんな気持ちになれたのも、共同生活という大事なことができたからだと思います。貴重な体験をさせていただいて、ありがとうございました。 2年5組 橋本 侑吏乃



華道部の生徒と一緒に華道を体験



鶴の折り方を教えてあげました



調理の授業でのうどん作り



原爆資料館の見学



理科の授業にて



歓送会では書道を披露

あつという間だった。キャメロンは「日本語をマスターして戻ってくるよ」と言い、帰って行った。

キャメロンが来るまでは期待と不安が半分ずつで、いよいよ今日来ると思うと、僕は不安になった。ちゃんと話せるだろうか。

初めて会ったキャメロンは僕より小さくて、目が大きくてかわいかった。一緒に車で帰る時、キャメロンが早口で小さな声でどンドン話す。どうしよう、何を言ってるのか分からない。僕はますます不安になった。でもキャメロンは陽気で一生懸命話しかけてくる。日本のマンガが大好きだという。家に帰る前に寄ったスーパーで早速少年ジャンプを買っていた。日本語で大丈夫なのかと心配する僕たちに、大丈夫と笑っていた。家に帰ると早速読んでいた。そんなにマンガが好きなら広島にマンガ図書館があるけどと言うと、ぜひ行きたいと言った。読めないのに行っても楽しいのかと思ったが、一緒に行って1～2時間静かに読んだ。帰りに駅前福屋の本屋で英語版のワンピースを買っていた。キャメロンは本当にマンガが好きだ。マンガのある日本が好きだ。広島城に行った時も、岩国城に行った時も、熱心に見ていた。いろんなことを日本人みたいによく知っていた。本当に日本のことをよく勉強してくれている。一緒に大河ドラマ「江」を見ていた時も知っている武将の名前を次々と言い、僕たちをびっくりさせた。豊臣秀吉、織田信長、徳川家康はもちろんのこと、上杉や毛利など多くの名をあげていた。キャメロンは本当にすごい。僕もだんだん彼と話せるようになり、2人でいろんな遊びをした。僕は兄弟がいないので、弟ができたみたいで本当に楽しかった。キャメロンが帰って今は少しさびしい。けれど、もう少ししたら会えるから、その時までには、僕ももっと英語の勉強やニュージーランドの勉強をしてキャメロンともっと仲良くなりたいと思う。 2年4組 小林 優太

# 1年 新入生オリエンテーション

国立山口徳地青少年自然の家／平成23年4月14日(木)～16日(土)

今年も入学後間もなく新入生オリエンテーションが行われました。

この新入生オリエンテーションは、生徒同士の仲間意識を培い、生徒と教師の相互理解を図ること、そして生徒たちが本校での生活を有意義にしていくための心得を身につけることを目的として行われました。徳地に到着して、生徒たちは豊かな自然に囲まれてオリエンティング、野外炊飯、レクリエーションなどを行い、互いに協力したり励まし合ったりしながら次第にうち解け合っていました。また、集団行動の難しさや時間を守ることの大切さなど、学校生活を送っていく上で重要な収穫も多く、これからの成長の糧となりました。



一から作ったカレーは絶品



息を合わせてみんなでジャンプ



仲間と協力してカレー作り



初めての火おこし



オリエンテーリング

今回のオリエンテーションでは、とても多くの事を学びました。そして、期待や勇気ももらうことができました。1年5組だけでなく、違うクラスの人たちとも仲良くなることができました。このような友達と過ごせる中学校生活にすごくワクワクします。これから先、どんな事が起こるのかそれからどんな友達と巡り会えるのか、とても楽しみです。 1年5組 玉木 友貴

大縄で最初の15分間の練習では2回跳べるか跳べないかという所だったのに、本番直前の練習では、先生方や41人の生徒皆の心が、勝ちたい、優勝したいという思いでいっぱいになり、心が一つになりました。この気持ちのまま本番を迎え、急成長をした2組は、優勝することができ、皆で喜びました。この優勝を通して、2組の絆はまた一段と深まったと思います。 1年2組 沼田 雪希音

# 遠足

平成23年4月20日(水)

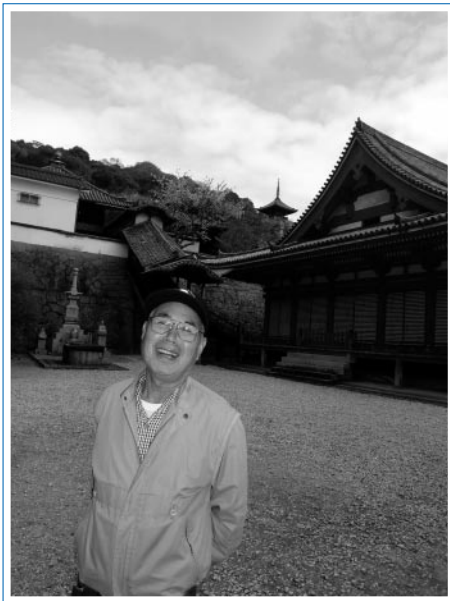
今年もそれぞれの学年ごとに遠足が行われました。

高校Ⅲ年生は桜がまだ残っている尾道市内を散策し、情緒ある尾道の街並みを堪能したり、尾道ラーメンなどのグルメを満喫したり充実した時間を過ごしました。またそこで出会った人たちの交流を通してぬくもりを感じたようでした。

同時に「これぞ尾道」というフォトコンテストを行い、各班ごと思いに個性あふれる写真を撮り、感性を磨くこともできました。

尾道市内フォトコンテスト 学年賞に輝いた写真

高Ⅲ 尾道を案内してくれたお父さん



## 高Ⅱ しまね海洋館アクアス



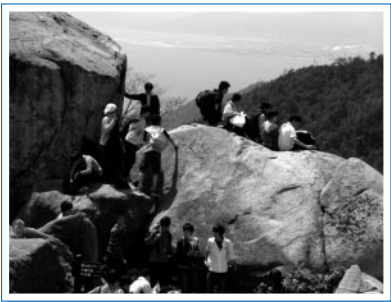
普段は見ることのできない水族館の裏側を見るバックヤード体験

## 4年 もみの木森林公園



皆で用意した食事は格別です

## 3年 宮島弥山



一番高いところでお弁当

## 2年 みよし風土記の丘



資料館の中にも学びの材料があふれていました

# この夏、ホンモノ体験を!

## 音楽

**アフィニス夏の音楽祭**  
8/22(月)~8/30(火)

2年に一度広島で開催される音楽祭。国内プロオーケストラメンバーと、世界の一流オーケストラなどで活躍するメンバーが一堂に集い、コンサート・音楽交流プログラムなどに取り組みます。

コンサートでは、オーケストラや室内楽のコンサートがあり、日本・海外のアーティストによる合同オーケストラや夢の共演を鑑賞することができます。

音楽交流プログラムでは、音楽祭メンバーと地元の学生・アマチュア演奏家の共演によるミニコンサートが広島市内の様々な会場で開催されます。(本校オーケストラも参加します。)

**サマーコンサート「FOR YOU」**  
8/3(水) 13:30~さくらびあ小ホール

本校オーケストラによるコンサート。今回の共演者は、ドイツの現代音楽作曲家でありミニマル・ミュージックの継承者と言われるウリ・ゲッテ氏、ドイツのシャランゴ奏者・作曲家ディエゴ・ヤスカレーヴィチ氏、広島在住のギタリスト・上垣内寿光氏です。ゲッテ氏の作品では、本校オーケストラとのワークショップによって作られた作品を発表予定。ぜひドイツ人作曲家による、最新のミニマル・ミュージックに触れてみてください!

## 美術

**美術館に行こう!** 新しい世界との出会いが、自分の隠れた一面を引き出すかもしれません。美術館を訪れる時は(1)歩きやすい靴で行く(2)お目当ての作品・アーティストを作る(3)帰りにミュージアムショップに寄る、ことをお勧めします。ここでは広島市内の主な美術館を紹介しますが、旅先の美術館や近所のギャラリーにもぜひ足を運んでみてください。

**ひろしま美術館 「ゴッホ・ミッフィー展」**  
7/16(土)~8/28(日)

絵本作家ディック・ブルーナが描くミッフィーは今年誕生55周年。これまでの原画・スケッチや、国内外アーティストからミッフィーへのプレゼントも展示されています。

**広島県立美術館 「ワクワク!ドキドキ!夏休み子ども美術館」**  
8/11(木)~8/28(日)

子どもから高校生までを対象に、創造的な遊具による遊びやワークショップを行います。美術館や作品に親しみ、美術への興味が持てるきっかけがはいばいです。

**広島市現代美術館 「オノ・ヨーコ展」**  
7/30(土)~10/16(日)

第8回ヒロシマ賞を受賞したオノ・ヨーコが、様々な表現活動で発信してきた「愛と平和」のメッセージ。ヒロシマのために作られた新作も展示されます。

## 体育

**夏休みには、  
まずは規則正しい生活を  
心がけましょう。**

生活には、「食事」「運動」「休養」の3つをバランスよく取り入れることが大切です。夏休み中も同様です。普段の授業日と同じように起床・就寝し、三度の食事を摂り、昼間はしっかり活動(学習)することを心がけましょう。昼夜逆転などないように、規則正しく生活してください。

また、夏休みは自分の時間をしっかり取ることもできるようになります。夏休み中でないできない体験を、計画の中に取り入れることも考えてみてください。例えば、海水浴、キャンプ、釣りなど、自然とのふれあいがいいでしょう。心も体も目一杯動かして、楽しい経験ができるはず。しかし、そのような計画を立てるときには、次のようなことに注意してください。海水浴では、天候を確認し、授業で教わった「海で注意するポイント」を思い出して行動しましょう。キャンプでは、テントを張る位置をしっかりと確認しましょう。管理キ

ャンプ場などでは独自のルールもありますので、ルール・マナーを確認することも必要です。釣りでは、釣りのマナーを守ることはもちろんですが、川や湖、海にひそんでいる危険を再確認しておくことも忘れないようにしてください。

けがや事故があつては、せっかくの楽しい計画が台無しです。そうならないためには、今まで保健体育で学習してきたことが活かされるはず。今一度、この計画や行動は安全なのかどうかを考えた上で、行動していきましょう。

学びのある夏休みになることを期待しています。

## 創造国際

◆ 資料館・科学館に行こう

広島県内には各地に資料館・科学館があります。みなさんにとって学びが多く、楽しく有意義な時間を過ごせるような企画も準備されています。特に広島市関係施設では、夏休み中、各地で戦争や平和に因んだ催しも多くなっています。

◆ 1日家事をしよう

掃除、洗濯、買い物、食事の準備、お風呂の準備、片付け...1日分の家事をフルコースでやってみましょう。家族の要望に耳を傾け、次に何をすべきか? 時間配分などを考えるきっかけにもなるでしょう。お家の方へ「1日家事をしない日」をプレゼントしましょう。

◆ エコにつながることをしよう

お手本はズバリ「江戸時代」!! 昔のくらしに完全に返るということはできないけれど、江戸時代のような、工夫を重ねた生活に見習うべき点はたくさんあるはず。できることから行動に移してみましょう。

◆ オープンキャンパスに行こう

夏休みは受験生の天王山。家にこもって勉強勉強...と思いがちですが、パンフレットではない、ナマの大学生に触れることができるオープンキャンパスは貴重な機会となるでしょう。受験生ではない1~II年生も、数年後には大学受験をするはず。まずはあこがれの大学のオープンキャンパスの日程を調べてみては?

◆ ボランティアをしよう

ボランティアは自らの意志により、子どもからお年寄りまで、誰でも行うことのできる活動です。各地で、医療、介護、サマーキャンプ、本の読み聞かせ、小学生への学習支援など様々なボランティアを募集しているので、家族の理解が得られる範囲で身近なところから始めてみましょう。

# 夏読書のすすめ

## 国語科

『読書力』

齋藤孝著  
岩波新書



この本は明治大学文学部教授であり『声に出して読みたい日本語』『三色ボールペンで読む日本語』など、数々の日本語に関する書籍を出版されている齋藤孝氏の「読書とは一体何なのか」という考えが凝縮された一冊です。これには読書をするメリット、例えば、会話力・コメント力・要約力など、実践的に使える力との結びつきがはっきりと示されています。読めば今後読書をしなくなることも間違いなしです。学校の勉強にも関わる「読書力」。ここで鍛えてみてはいかがですか?

## 数学科

『直観でわかる数学』

畑村洋太郎著  
岩波書店



数学を学習する上で大切なことは、頭と手をしっかりと動かす、もがき考える中で、学習した内容をより深く理解することです。逆に気をつけないければならないことは、「わかったつもり」になることです。この本では、作者が数学の本質と向き合い、より深く理解するために試行錯誤した結果が紹介されています。本当に理解するとはどういうことか、本質が理解できた人だけに見える「直観でわかる数学」の世界を知りたい人は、ぜひ読んでみてください。

## 英語科

『英語対訳で読む日本のしきたり』

新谷尚紀監修  
Andrew P. Bourdelais 英文監訳  
じっぴコンパクト新書



英語科からは読書というよりもむしろ「知識」として活用できるものとして、この本をお勧めします。この本は日本の伝統的な行事、例えばお正月やお盆の英語による説明だけでなく、暮らしや縁起についてなど幅広い分野に渡って英語と日本語の対訳となっています。海外から来た人たちに説明する時や外国に行く時にはぜひ活用してください。

# 新教育課程が決定しました

中学校ならびに高等学校の学習指導要領の改訂に伴い、平成24年度以降の中学、高校入学生の新教育課程(カリキュラム)が決定しました。中学ではSSTという自学自習支援時間が新たに設定されるなど、現行の教育課程も含め

大幅な変更が行われます。新教育課程の実施によって、全学年とも授業時間が50分となり、月1回の土曜休業に変更されることになりました。

## 平成24年度以降入学生 教育課程表

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37								
中 学	1年	国語			社会			総合			数学			理科			保健			音楽			美術			創造国際			英語			人間Ⅰ			人間Ⅱ			SST							
	2年	国語			社会			数学			理科			保健			音楽			美術			創造国際			英語			総合			人間Ⅰ			人間Ⅱ			SST							
	3年	国語			社会			数学			理科			保健			音楽			美術			創造国際			英語			総合			人間Ⅰ			人間Ⅱ			SST							
高 校	4年	国語総合			世界史A			現代社会			数学Ⅰ			数学A			物理基礎 科学と人間生活			生物基礎			保健			芸術			コミュニケーション英語Ⅰ			COE総合			創造			人間							
	5年文系	現代文B			古典B			日本史B			政経			地理B			数学Ⅱ			数学B			化学基礎			生物基礎			保健			コミュニケーション英語Ⅱ			英語会話			情報			人間				
	5年理系	現代文B			古典B			地理B/日本史B 政経			日本史A			数学Ⅱ			数学B			物理/生物			化学基礎			化学			保健			コミュニケーション英語Ⅱ			英語会話			情報			人間				
	6年文系	現代文B			古典B			日本史B			倫理			数学演習			数学Ⅱ			理科演習			保健			コミュニケーション英語Ⅲ			英語会話			LC総合			情報			人間							
6年理系	現代文B 探求理科			古典B 探求英語			社会演習 探求数学			世界史B			地理B			国語表現			探求A			芸術Ⅱ 探求B			国際Ⅰ			保健			コミュニケーション英語Ⅲ			英語会話			LC総合			情報			人間		

※5年配当の保健のうち1単位は学校行事から充当する。 ※教育課程は今後改定をする場合もあります。

# 新高校生徒会役員

はじめまして、今年度の生徒会長を務めさせていただくことになりました紀晶仁です。今年度は元気の良いメンバーがそろっているので、互いに刺激しあいながらなごきょうを楽しい学校にしていきたいと思ひます。また生徒の皆さんと協働して生徒や先生方にとっても居心地の良い場所になります。これから一年間よろしくお祈ひします。

会 長	紀 晶 仁 (Ⅱ-2)	会 計	和田 康次郎(4-3)	文化部長	小野 莊一郎(Ⅱ-4)
副 会 長	嶋 谷 紗 希 (4-1)		櫻井 慶佑 (Ⅱ-1)	運動部長	松浦 京吾 (Ⅱ-2)
書 記	山口 真奈 (4-3)	会 計 監 査	宮戸田 顕音(4-4)	風紀委員長	村上 幸広 (4-1)
	西田 のどか (4-4)		殿納 健太郎(Ⅱ-5)	美化委員長	益田 光 (Ⅱ-3)

# TOPICS

## 平成23年度 愛鳥週間 ポスター原画

■特選 大崎 永莉(4-1)



## 第43回産経「高校生文化大賞」 作文テーマ「世界における日本の役割 -「対等な援助」で世界を変えていくリーダー-」

■優秀賞(文部科学大臣奨励賞、全国高等学校長協会会長奨励賞)受賞

岩田 皆子(Ⅲ-3) (前列右から4番目)



## インターハイ出場決定!

今年度、厳しい予選会を勝ち抜いて、高校陸上競技部Ⅲ年生

の長谷川貴大君が走り幅跳びで「全国高等学校総合体育大会」への出場権を勝ち取りました。1年生のころからあこがれ続けた大舞台。今年度は、高校Ⅲ年生で最後のチャンスでした。しかしながら、中国5県の大会を勝ち抜いてきたライバルたちとの実力は拮抗しており、大混戦が予想されました。そんな中、ここ一番の集中力を発揮し、見事ベスト記録で出場権を獲得しました。



8月の大会でも、中国地方の代表として、気持ちのこもったジャンプを見せてくれると期待しています。

# CLUB NEWS

## 高校陸上部

- 第64回広島県高等学校総合体育大会(陸上競技) 日時:平成23年5月27日(金)~29日(日) 成績:男子トラック 第8位
  - 男子走り幅跳び 長谷川 貴大(Ⅲ-2) 第5位
  - 男子100m 角山 巧(4-1) 第4位
  - 男子200m 角山 巧 第4位
  - 男子100m 池内 雅貴(4-3) 第7位
  - 男子200m 池内 雅貴 第5位

- 第64回中国高等学校対抗選手権大会 兼全国大会中国地区予選会(陸上競技) 日時:平成23年6月17日(金)~19日(日) 成績:男子走り幅跳び 長谷川 貴大 第6位 【インターハイ出場決定】

- 第65回広島県陸上選手権大会 日時:平成23年6月25日(土)・26日(日) 成績:男子4×100mリレー
  - 渡邊 浩陽(Ⅱ-1) 長谷川 貴大
  - 角山 巧 池内 雅貴 第4位
  - 男子走り幅跳び 長谷川 貴大 第6位

## 高校硬式テニス部

- 平成23年度第64回広島県高等学校総合体育大会 テニス競技(男子) 日時:平成23年6月4日(土)・5日(日) 成績:男子団体戦 ベスト16

## 高校卓球部

- 第64回広島県高等学校総合体育大会(卓球の部) 日時:平成23年6月4日(土)・5日(日) 成績:男子団体戦B級 ベスト16

## 高校軟式野球部

- 第56回春季広島県高等学校軟式野球大会 日時:平成23年4月23日(土)・24日(日)・30日(土)・5月1日(日) 成績:準優勝

## 中学硬式テニス部

- 第38回(2011年度)全国中学生テニス選手権広島県予選 日時:平成23年5月1日(日)・3日(火)~5日(木) 成績:男子団体戦 準優勝【中国大会出場決定】
  - 女子団体戦 第3位【中国大会出場決定】
  - 男子個人戦シングルス
    - 武久翔悟(3-2) 準優勝【中国大会出場決定】
    - 丸石拓海(2-5) 第7位【中国大会出場決定】
  - 男子個人戦ダブルス
    - 武久翔悟・丸石拓海ペア 優勝【中国大会出場決定】
    - 竹野光稀(1-1)・澤田文弥(1-5)ペア 第6位 【中国大会出場決定】

- 平成23年度広島市中学校テニス選手権大会 日時:平成23年6月4日(土)・5日(日) 成績:男子団体戦 優勝
  - 男子個人戦シングルス 武久翔悟 優勝

## 中学陸上部

- 第45回織田幹雄記念国際陸上競技大会 日時:平成23年4月29日(金)
  - 成績:中学男子100m 恵良 昂平(3-6) 第4位
    - 男子4×100mリレー
      - 平江 瑞基(3-1)・恵良 昂平
      - 城本 将臣(3-4)・有田 竣哉(3-4) 第5位
    - 中学女子4×100mリレー
      - 脇田 愛生(2-1)・水谷 瑛美莉(2-4)
      - 藤井 友花(2-5)・山田 桃(3-3) 第7位
  - 平成23年度広島市中学校陸上競技選手権大会 日時:平成23年6月11日(土)・12日(日) 成績:3年男子100m 恵良 昂平 第3位
    - 有田 竣哉 第7位
    - 一部男子200m 恵良 昂平 第3位
    - 一部男子400m 城本 将臣 第5位
    - 一部男子110mハードル 有田 竣哉 第6位
    - 1年男子500m 林 英臣(1-1) 第1位
    - 一部男子4×100mリレー
      - 平江 瑞基・恵良 昂平
      - 城本 将臣・有田 竣哉 第2位
    - 男子総合 第6位